

[指揮] 松村秀明
[ピアノ] 細川千尋
[オーケストラ] 大阪交響楽団

人生の甘さと
ほろ苦さを知る
大人たちへ

ブラウン
映画『雨に唄えば』より 雨に唄えば
マンシーニ
映画『ひまわり』より テーマ曲
モリコーネ
映画『ニュー・シネマ・パラダイス』より
ニュー・シネマ・パラダイス

ロータ
映画『ゴッドファーザー』より 愛のテーマ
アームストロング
映画『グッドモーニング・ベトナム』より
What a Wonderful World

ノース
映画『スパルタカス』より 愛のテーマ

ロジャース
映画『恋のゆくえ ～ファビュラス・ベイカー・ボーイズ』より
マイ・ファニー・バレンタイン

チック・コリア
スペイン

ほか

LIGHT SYMPHONIC CONCERT

ライト・シンフォニックコンサート ～大人の贅沢～

2017 2.14(火) 7:00PM開演
(6:20PM開場) S席 5,000円 A席 4,000円(税込)

ザ・シンフォニーホール

主催：ザ・シンフォニーホール／一般社団法人 大阪交響楽団

ご予約・お問合せ

■ ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 (10:00～18:00 火曜定休) <http://www.symphonihall.jp>

■ プレイガイド

■ 大阪交響楽団 072-226-5522 (平日10:00～17:00) <http://sym.jp>

■ e+ (イープラス) <http://eplus.jp/symphonihall/> (パソコン・携帯) ■ チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:313-169]

■ ローソンチケット 0570-084-005 [Lコード:54721] 0570-000-407 (オペレーター対応 10:00～20:00)

発売日 2016年12月3日(土)10:00～
[Sinfonia会員先行 11月24日(木)]

※未就学児のご入場は御遠慮いただいております。
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が
変更になる場合がございます。予めご了承ください。



LIGHT SYMPHONIC CONCERT

ライト・シンフォニックコンサート ～大人の贅沢～

オーケストラ・サウンドで楽しむ素敵なジャズとシネマ・ミュージック!

バレンタイン・デーの夜、人生の甘さとほろ苦さを知る大人のハートにしっとりと思いこむ名曲たち。

土砂降りの雨の中、ジーン・ケリーが軽快なステップでタップダンスを踊る「雨に唄えば」、時代に翻弄される儂い愛とすれ違いの物語を美しく切ない旋律にのせた「ひまわり」など映画史に残る名シーンがふと、まぶたに浮かぶ映画音楽に加え、「スペイン」や「マイ・ファニー・バレンタイン」などジャズのスタンダードとして愛される情熱的なナンバーほか、時代を超えて大人たちの心に焼きつく音楽セレクションをご用意いたしました。ジャズピアニスト細川千尋の繊細な調べと大阪交響楽団のカラフルなオーケストラ・サウンドが、優しく切ない、狂おしいほどに美しい旋律を私たちの胸に届けてくれます。

バレンタインの特別な夜、大人の贅沢な時間をザ・シンフォニーホールで過ごしませんか。



細川 千尋 [ピアノ] CHIHIRO HOSOKAWA

富山県出身。2013年、スイス、モントルー・ジャズ・フェスティバル・ソロ・ピアノ・コンペティションにて、日本人女性初のファイナリストとなる。同年11月、地元富山でリサイタルを行い、モントルー・ジャズ・フェスティバル・イン・かわさきでは、チューチョ・ヴァルデス公演のオープニングアクトにて連弾で共演。2014年8月にはミュゼ・川崎シンフォニーホールでラブソディ・イン・ブルーをオーケストラと共演。9月モントルーで行われたセプテンバー・ミュージックに出演。川崎市アゼリア輝賞受賞。オリジナル作品を収録したCD「Thanks!」「I'm home!」発売。ヨーロッパ各地でリサイタルを開催している。昭和音楽大学大学院修了。現在、昭和音楽大学附属ピアノアートアカデミーに在籍。江口文子氏に師事。

松村 秀明 [指揮] HIDEAKI MATSUMURA

慶應義塾大学法学部卒業。大学在学中より洗足学園音楽大学附属指揮研究所にて学ぶ。これまでに指揮を秋山和慶、河地良智、増井信貴、湯浅勇治の各氏に師事。2006～2008年の「アフィニス夏の音楽祭」に指揮研究員として参加、2010年度は紀尾井シンフォニエッタ東京で研鑽を積む。第11回アントニオ・ペドロツィ国際指揮者コンクールで第3位入賞。これまで大阪交響楽団、神奈川フィル、九州交響楽団、京都市交響楽団、群馬交響楽団、仙台フィル、東京交響楽団、東京都交響楽団、東京フィル、広島交響楽団等を指揮。2012年にはイタリアのボルツァーノ・ノットレント・ハイドン管弦楽団に招かれて3公演を指揮、大好評を博す。



大阪交響楽団 OSAKA SYMPHONY ORCHESTRA

1980年創立。永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を!』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」とであると評されている。2010年4月に楽団名を「大阪交響楽団」と改称。2012年4月に支援組織と楽団を統合し、一般社団法人大阪交響楽団となった。2015年4月には二宮光由が楽団長・インテンダントに就任。さらに2016年4月からは、日本楽壇最長老の外山雄三がミュージック・アドバイザーに就任、常任指揮者の寺岡清高氏(2000年ミトロプーロス国際指揮者コンクール優勝)の両指揮者陣のもと、さらなる楽団の飛躍が期待されている。
楽団公式ホームページ (<http://sym.jp>)

